

# 超高齢社会と農ある暮らし

## ❖ 執筆協力者

### インタビュー

藤原保幸（兵庫県伊丹市長） P.10-13

### 寄稿

秋山弘子（東京大学高齢社会総合研究機構） P.14、15

澤田みどり（NPO法人日本園芸療法研修会代表） P.16、17

吉村直子（株式会社長谷工総合研究所主任研究員） P.38-41

田村誠邦（株式会社アークブレイン代表取締役） P.62、63

### コラム

海野まさき（自然工房めばえ代表） P.67

宮前真理子（NPO法人コレクティブハウジング社副代表理事） P.78、79

### 本文執筆

財団法人都市農地活用支援センター P.4-9、P.18-37、P.42-47、P.54-61、P.68-73

狩野三枝（NPO法人コレクティブハウジング社理事） P.74-77

フォンテルノ P.48-53、P.64-66

## ❖ 撮影協力

白石ちえこ P.10、11、P.20-25、P.48、49、P.52（左上、右上、右下、左中）、P.53（左上）

発行日 平成23年2月1日

発行 財団法人都市農地活用支援センター  
〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目26番6号  
電話：03-3225-4423  
FAX：03-3225-5423  
URL：<http://www.tosinouti.or.jp>

印刷 東京コロニー 東京都大田福祉工場

## ※……………主な出版物のご案内……………※

財団法人 都市農地活用支援センターでは、以下の出版物を発行し、まちづくりに関する情報提供に努めております。書店では販売しておりません。下記の「お申込み方法」をご一読のうえ、当センター宛に直接お申し込みください。

 <p><b>『都市農地とまちづくり』</b> (500円/送料別途)</p> <p>都市農地を活用したまちづくりに関する情報をタイムリーに集約し提供する刊行物</p>	 <p><b>『定期借地権制度のあらまし—土地は所有から利用へ』</b> (300円/送料別途)</p> <p>定期借地権制度のわかりやすい解説と最新の供給事例等を盛り込み、地方自治体向けパンフレット</p>
 <p><b>『都市農地のための税制Q&amp;A (平成22年度版)』</b> (1,500円/送料別途)</p> <p>平成22年度税制改正概要。相続税・固定資産税・都市計画税・譲渡税などをコンパクトにまとめた携帯参考書。「都市農地のための税制Q&amp;A」の書名変更版</p>	 <p><b>『農住組合をめざすまちづくり事例集』</b> (2,800円/送料別途)</p> <p>農住組合によるまちづくりの考え方について、まちづくりのテーマ毎に写真や図表を盛り込みながら分かりやすく解説した事例集</p>
 <p><b>『農住組合資料集』</b> (10,000円/送料別途)</p> <p>農住組合制度のさらなる普及啓発を図ることを目的として、農住組合制度の創設移行、これまでに成立された77組合(昭和55年～平成16年度)によるまちづくり等の動向に関する基礎資料の収集・整理・分析を実施して、農住組合事業に関する資料集としてまとめたもの(オールカラー)</p>	 <p><b>『農住組合の手引 2006』</b> (2,100円/送料別途)</p> <p>農住組合制度の具体的運用、手段を解説した公共団体及びJA等の担当マニュアル</p>
 <p><b>『都市農地の有効活用—魅力あるまちづくりのために』</b> (在庫僅か/送料のみ)</p> <p>市街化区域内農地を有効活用したまちづくりについて、住環境の向上をテーマとした農住組合制度を中心に、事例紹介をはじめ、当センターの支援内容の紹介したパンフレット</p>	 <p><b>『農を生かした都市づくり』</b> (1,500円/送料別途)</p> <p>新しい時代の都市農地のあり方に関する識者からの提案や都市農地の利活用の実践事例を幅広くとりまとめた事例集</p>
 <p><b>『農ある暮らしの提案—まちづくりを考える』</b> (在庫僅か/送料のみ)</p> <p>都市農地を活用したまちづくり参考となる各種の取り組みをとりまとめたパンフレット</p>	 <p><b>『農を活かした町おこし・村おこし』</b> (1,500円/送料別途)</p> <p>「農」を活かした都市住民との交流により地域活性化を図ろうとしている昨今、「農を介した」全国のさまざまな活動状況に着眼し、そこでの背景・意義、創意工夫などを取材し、分かりやすくまとめた事例集</p>
 <p><b>『定期借地権の新たな活用に向けて—再開発からマンション定借の最新情報—』</b> (1,500円/送料別途)</p> <p>最新の定期借地権制度の解説、最新事例を紹介</p>	<p style="text-align: center;"><b>お申込み方法</b></p> <hr/> <p><b>FAXまたは郵送でお申し込みの場合</b></p> <p>F A X → 03-3225-5423</p> <p>郵送先 → 財団法人 都市農地活用支援センター 〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目26番6号 新宿加藤ビル2F</p> <hr/> <p><b>Eメールでお申し込みの場合</b></p> <p>→ <a href="mailto:moushikomi@toshinouti.or.jp">moushikomi@toshinouti.or.jp</a></p>

\*定価には消費税を含みます

たくさんの雫が  
雄大な流れをつくるように。。。  
一人ひとりの夢は、やがて大きなチカラとなり、  
身近な街づくりへさまざまなカタチで活かされています。  
その夢からはじまる快適さの流れを、これからです。  
宝くじの収益金はさまざまな事業を通じて暮らしのお役に立っています。



当せんはしっかり調べて、しっかり換金。

- 宝くじの収益金はみなさまの身近な街づくりに役立てられています。
- 外国発行の宝くじを、日本国内において購入することは、法律で禁止されています。

財団法人 日本宝くじ協会  
<http://www.jla-takarakuji.or.jp>